

従来の求人媒体でも派遣でもない スキマバイトサービス「タイミー」

株式会社タイミー（東京都）



雇用主がアプリ上に掲載する「働いてほしい内容・時間」から、働き手が自分の都合に合う案件を選んで申し込むと自動的にマッチングが成立するスキマバイトサービス。申し込みから労働発生までの工数（履歴書作成、面接等）削減と即金性（労働完了直後の報酬獲得）、労働力不足の中でも高確率で必要な人手を確保でき、働き手・雇用主双方から高い支持を得ている。「はたらく」を通じて人生の可能性を広げるインフラづくりに取り組む。

受賞ポイント

- ★ **スポットワーク市場を創出**：働き手には履歴書・面接不要で就業可・迅速な報酬受取が可能、雇用主には初期費用が無料で最短1時間の勤務時間から求人が可能という、利便性の高いスポットワーク市場を創出した。
- ★ **雇用主・働き手の相互評価、バッジ機能等を装備**：勤務完了後の雇用主と働き手による相互評価に加え、雇用主が“良い働き手”を認定することで働き手のスキルに“お墨付き”が与えられるバッジ機能を装備し、雇用主にとってはスキル保有者の確保、働き手にとっては時給アップを実現している。
- ★ **新たな働き方のインフラに**：リーディングカンパニーとして、労働市場の需給マッチングの高効率化、働きやすさの向上に貢献。若者からシニアまで幅広い潜在労働力を喚起し、労働人口減少の課題解決にも寄与する。

事業者概要

スキマバイトサービスのプラットフォーム

2017年設立。スキマ時間を活用した新しい働き方を提案する「タイミー」サービスを展開。即時マッチング型のプラットフォームにより、企業と個人をつなぐ。

時間・場所に制約されない自由な働き方を可能にするとともに、様々な業種・職種で働く機会によって生まれた新たな人や仕事との出会いを通して、人々の可能性を広げることに取り組む。ミッションは、「『はたらく』を通じて人生の可能性を広げるインフラをつくる」。

サービス誕生の背景・経緯

アルバイト経験からサービスを企画

創業者自身がアルバイト勤務で感じた問題点や課題である「求人応募から実際に働くまでの手間の多さ」「実際に働いてみるまで職場の雰囲気や不明なこと」「雇い主からの評価が見えにくいこと」、これらを解消するサービスとし

サービス提供の仕組み



でタイミーを開発。

創業2年後の2020年2月にはワーカー数は100万人を突破。2024年7月、東証グロス市場に上場。従来の求人媒体や派遣サービスでは、即時性や柔軟性に欠け、働き手・雇用主双方のニーズに十分応えられていなかった。

サービスの概要と特徴

「働いてほしい時間」と「働きたい時間」をマッチング

雇用主は、「働いてほしい内容・時間」をアプリに登録。働きたい人は、自分の都合に合う案件を選んで応募。自動的にマッチングされる。履歴書作成や面接などの工程が削減され、雇用主・働き手双方の手間を大幅に削減。登録ワーカー数1,270万人、登録事業所数41.7万件の巨大プラットフォームに成長する(2025年10月時点)。

様々な層を労働市場に呼び込む

従来の求人・派遣サービスと異なり、雇用主が働き手を時間単位で直接雇用。業務を細分化することにより未経験者・最短1時間からの勤務も可能。気軽に収入を得たい若者、社会との接点を求めるシニアなど様々な層を労働市場に呼び込んでいる。掲載等の初期費用が無料など、雇用主・働き手双方の利便性を高める。雇用主は繁忙期に必要な人手を確保できる確率が高くなり、人件費の最適化が可能となる。

レビュー機能・バッジ機能によりスキルを可視化

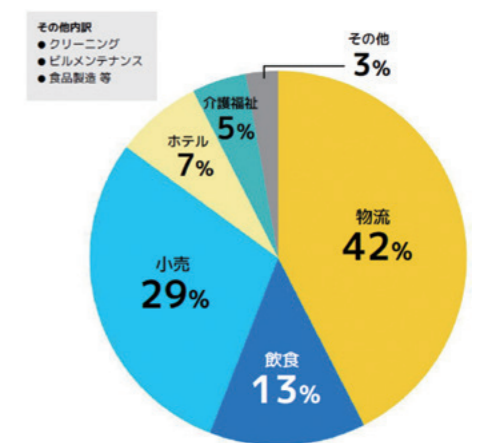
勤務後、雇用主は働きぶりをレビュー。評価を得られることで働き手は働きがいが得られる。2023年には特に優れた働き手に対してスキル毎に付与される「バッジ機能」をリリースし、働き手のスキルを可視化。バッジ保有者限定の募集により、雇用主は即戦力を確保でき、働き手はより高い時給の獲得につながる。

繁閑に合わせて人件費を最適化

スキマバイトサービスのプラットフォームとして圧倒的な知名度を有する。様々な仕事があるため利用する働き手が増えるとともに、働き手が多いため利用企業が増える好循環が生まれる。



バッジの表示例とバッジの種類の一覧。バッジは、全部で14種類



雇用主の属性。募集業種で多いのは物流（軽作業）、小売、飲食（2025年10月の1か月間）

組織データ

組織名	株式会社タイミー
創立年	2017年
業種	アプリケーションの企画・開発・運営
本社所在地	東京都港区
従業員数	1,635名